

# こぶし だより

働こう障害者も  
**SSKW**  
働けるんだオレたちも



たくさん、とれました！（セルブ・みらい）

CONTENTS

- ① 特集「平成17年度事業報告・決算」…… 2P～5P
- ② トピックス …………… 6P～7P
- ③ 評議員から一言 …………… 6P～7P
- ④ ふれんどパーク …………… 8P
- ⑤ こぶしサポーターズ …………… 9P
- ⑥ アドレス・編集後記 …………… 10P

No.301

2006

6



# 平成17年度 社会福祉法人こぶしの会事業報告

特集



さる5月27日、101理事会において17年度の社会福祉法人の事業報告、会計決算報告が承認されましたので、その概要をご報告いたします。

はじめに

第一六二通常国会に上程された「障害者自立支援法案」は、一旦は廃案になったものの、九月一日の衆議院総選挙での自民党の圧勝後、一月三十一日の衆議院本会議で成立した。

同法は、応益負担を前提とした仕組みで、利用者への影響は大きく、サービスの利用を控えるなど、その影響が深刻化しつつある。また、一八年度予算は前年度伸び率も確保できない低調なもので、新事業体系の報酬基準単価の低水準に現れている。

法人は、応益負担の導入を持ちこたせないための活動にとりくんだ。特に、対自立支援法大会とも言える「きょうされん第二八回全国大会 inとちぎ」の大会実行委員会事務局の中心的役割を担い、事務所をセルフ・みらいに構えるなどして、九月二・三三日の二日間にわたり開催した。

また、後半期は、こぶしの会第二次中・長期計画の推進一年目ではあつ

たが、自立支援法の具体的な対策に

全職員・利用者の力を合わせ、事業計画や運営上の対策を協議した。支援法の実施にともなう問題点は以下の点である。

- ①利用者負担（応益負担）による利用控え
- ②新事業の低報酬基準による経営難
- ③一部事業の一般財源化による事業存続の不安
- ④サービスの行政管理によるサービスの低下と仕事量の増加

こうした課題・問題について利用者アンケートなどを行いながら法人としての基本方針を提案した。

内容は、①できる限り利用者の負担、不安を軽減する方向で対応する、②現在のサービス水準（支援内容、職員配置）はできるだけ落とさない、③自分らしい地域での自立生活を支援する、という利用者ニーズに基づいた新事業への移行を基調とし、具

体的な事業移行の提案やとくに歳出の削減案を提示し実施へ移した。

法人財政や運営の困難さは、利用者との職員の大きな痛みをとまなうものであるが、「社会福祉法人こぶしの会中・長期計画（第二次）策定のための提言」を基本に、支援法のため出した矛盾を共同の原動力にしつつ、更なる創造的な実践に向かうことを確認した。以下、具体的な取り組みである。

一 地域で生涯暮らすことのできる

## 社会システムづくり

(1) 利用者の支援

①利用の状況は以下の通り、各事業所において様々な支援を行ってきた。

事業所名	利用人数	職員人数
こぶし作業所	三五	一一
けやき作業所	四〇	
デイサービスセンター	一八	八
第2けやき作業所	二八	四
セルフ・みらい	三〇	四
合計	一五三	二七



また、自立支援法施行にともない、様々な調査をし、利用者負担の軽減につとめた。

## (2) 家族への支援

ホームヘルパーステーションの設置は、引き続き検討課題として残った。

## (3) 地域生活支援センター・相談機能の充実

地域のニーズに応える地域生活支援センター（宇都宮、県東地域）をめざした。県東地区の支援センターは立地条件から、真岡・二宮地区の利用がしずらく、今後の課題である。

## (4) 地域福祉関係機関とのネットワーク

宇都宮地区では、施設の懇談会を継続的に行い、市内施設利用者のサービスに対する要望の調査等を行った。

県東地区においては、芳賀郡市施設・事業連絡会、就労推進会議

を開催した。

また、自立支援法の施行にともない、やしお会（精神障害者家族連合会栃木支部）が運営をしている精神障害者小規模共同作業所真岡ひまわり共同作業所の運営委員が決定された。

上三川町においては、昨年に引き続き、スイートピーの会（上三川町障害児放課後学童クラブ「たけのこ」を運営）の支援を継続して行った。

## 二 ゆたかな施設環境づくり

(1) こぶし作業所建設プロジェクトを設置し、こぶし作業所の新築と機能の拡大を検討した（一八年度に継続）。

三 理念とビジョンを実現する法人組織作り

(1) 法人機関・会議の開催とその改善

### ① 理事会の開催

四回の理事会を開催し、法人事業全般について協議した。

また、田中一紀理事（元宇都宮地区労働組合評議会事務局長）、菅井真理事（元こぶし作業所主任、社会福祉法人きょうされん・リサイクルせんびんセンター施設長）の退任にともない、池本喜代正評議員（宇都宮大学付属養護学校校長、同大学障害教育学部教授）、鈴木健夫評議員（株式会社ヘイコーパック社長、元宇都宮地区倫理法人会会長）が新たに理事として就任した。

### (2) 評議員会

仁平満評議員、金田貢評議員、篠原宣之評議員が退任され、新たに直井信也氏（けやき作業所利用者自治会々長）、岡田正樹氏（医療法人桂慈会・菊池病院精神科医師）、八木仁氏（株式会社シンデレン代表取締役社長）、谷田部洋氏（元栃木県リハビリテーションセンター

療育部長）、亀田令子氏（全国福祉保育労働組合栃木支部こぶし分会長）が委嘱された。

### (3) 監査の実施

監事の改選（佐藤秀夫氏（弁護士）から、藤倉恒男氏（経理士、中小企業診断士））を行い、就任後に、全ての事業所の現況をつぶさに視察していただき、各事業所運営への重要な指摘を得た。

(4) 法人事務局会議（施設長会議）の開催

施設長会議（経営責任者会議）をこれに当て、年間一五回、定期、臨時に開催した。

(5) 障害者自立支援法対策常設委員会の開催

第二次中・長期計画の策定のための常設委員会、及びプロジェクトを設置したが、障害者自立支援法が成立するに当たって、急遽自立支援法対策の委員会として計画策定の協議を行った。



# 平成17年度会計報告

## 貸借対照表

平成18年3月31日現在

社会福祉法人 こぶしの会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	一般会計	授産会計	合 計		一般会計	授産会計	合 計
流動資産	22,965,168	89,373,103	112,338,271	流動負債	6,105,225	10,953,577	17,058,802
現金	188,002	305,172	493,174	買掛金	0	4,055,259	4,055,259
当座預金	2,000	11,543	13,543	未払金	6,031,726	6,889,288	12,921,014
普通預金	18,013,968	64,837,672	82,851,640	預り金	73,499	9,030	82,529
定期預金	0	80,000	80,000	固定負債	13,833,974	52,946,574	66,780,548
売掛金	0	2,630,810	2,630,810	設備資金借入金	7,814,664	24,045,336	31,860,000
未収金	4,414,019	18,820,021	23,234,040	長期運営資金借入金	5,742,086	13,960,914	19,703,000
立替金	50,000	1,697,192	1,747,192	退職給与引当金	277,224	14,940,324	15,217,548
前払金	297,179	990,693	1,287,872	負債の部合計	19,939,199	63,900,151	83,839,350
固定資産	178,713,603	310,270,447	488,984,050				
基本財産	124,162,231	254,350,270	378,512,501	純 資 産 の 部			
建物	95,457,705	225,574,909	321,032,614		一般会計	授産会計	合 計
建物付属設備	179,387	0	179,387	基本金	57,774,466	91,240,183	149,014,649
土地	28,525,139	28,775,361	57,300,500	基本金	57,774,466	91,240,183	149,014,649
その他の固定資産	54,551,372	55,920,177	110,471,549	国庫補助金等特別積立金	64,558,690	159,449,169	224,007,859
建物	0	257,218	257,218	国庫補助金等特別積立金	64,558,690	159,449,169	224,007,859
建物付属設備	0	66,552	66,552	その他の積立金	49,571,133	11,808,400	61,379,533
構築物	0	2,160,575	2,160,575	車輛等購入積立金	0	500,000	500,000
機械及び装置	0	4,729,696	4,729,696	移行時特別積立金	0	9,644,400	9,644,400
車輛運搬具	1,153,249	9,761,519	10,914,768	授産移行時特別積立金	0	1,664,000	1,664,000
器具及び備品	3,317,766	10,179,457	13,497,223	修繕積立金	275,370	0	275,370
権利	232,000	0	232,000	建設資金積立金	49,295,763	0	49,295,763
ソフトウェア	0	1,353,436	1,353,436	次期繰越活動収支差額	9,835,283	73,245,647	83,080,930
長期貸付金	0	663,000	663,000	次期繰越活動収支差額	9,835,283	73,245,647	83,080,930
共済財団退職金預け金	277,224	14,940,324	15,217,548	(うち当期活動収支差額)	295,724	-131,161	164,563
修繕積立預金	275,370	0	275,370				
車輛購入積立預金	0	500,000	500,000				
移行時特別積立特定預金	0	9,644,400	9,644,400				
授産移行時特別積立預金	0	1,664,000	1,664,000				
その他の積立預金	49,295,763	0	49,295,763	純資産の部合計	181,739,572	335,743,399	517,482,971
資産の部合計	201,678,771	399,643,550	601,322,321	負債及び純資産の部合計	201,678,771	399,643,550	601,322,321



## 事業活動収支計算書

(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

社会福祉法人 こぶしの会

(単位：円)

		勘 定 科 目	一 般 会 計	授 産 会 計	合 計	
授産活動収支の部	収 入	授産事業収入	0	50,663,754	50,663,754	
		授産事業活動収入計(1)	0	50,663,754	50,663,754	
	支 出	授産事業支出	0	54,455,053	54,455,053	
		減価償却費	0	3,559,046	3,559,046	
		授産事業活動支出計(2)	0	58,014,099	58,014,099	
		授産事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	-7,350,345	-7,350,345	
福祉事業活動収支の部	収 入	利用者負担金収入	13,541,157	1,482,706	15,023,863	
		支援費収入	34,552,930	203,349,100	237,902,030	
		受託金収入	6,958,540	2,674,500	9,633,040	
		寄付金収入	473,150	2,716,749	3,189,899	
		事業収入	396,000	0	396,000	
		経常経費補助金収入	24,749,960	25,810,200	50,560,160	
		雑収入	2,283,918	5,593,204	7,877,122	
		引当金戻入	0	1,595,050	1,595,050	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	1,761,935	8,125,539	9,887,474	
		福祉事業活動収入計(4)	84,717,590	251,347,048	336,064,638	
	支 出	人件費支出	54,717,112	171,311,810	226,028,922	
		事務費支出	13,594,479	24,465,903	38,060,382	
		事業費支出	12,613,111	28,033,325	40,646,436	
		減価償却費	4,101,682	17,326,296	21,427,978	
		引当金繰入	109,824	1,955,720	2,065,544	
		福祉事業活動支出計(5)	85,136,208	243,093,054	328,229,262	
			事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	-418,618	8,253,994	7,835,376
	事業活動外収支の部	収 入	借入金利息補助金収入	107,093	302,349	409,442
			受取利息配当金収入	1,199	429	1,628
会計単位間繰入金収入			2,303,790	1,443,000	3,746,790	
経理区分間繰入金収入			2,505,068	1,844,250	4,349,318	
		事業活動外収入計(7)	4,917,150	3,590,028	8,507,178	
支 出		借入金利息支出	254,740	714,610	969,350	
		会計単位間繰入金支出	1,443,000	2,303,790	3,746,790	
		経理区分間繰入金支出	2,505,068	1,844,250	4,349,318	
	事業活動外支出計(8)	4,202,808	4,862,650	9,065,458		
		事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	714,342	-1,272,622	-558,280	
		経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	295,724	-368,973	-73,249	
特別収支の部	収 入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄付金収入	0	3,395,482	3,395,482	
		固定資産売却益(売却収入)	0	0	0	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	
			特別収入計(11)	0	3,395,482	3,395,482
	支 出	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	
		固定資産売却損・処分損(売却原価)	0	157,670	157,670	
		基本金組入額	0	3,000,000	3,000,000	
特別支出計(12)		0	3,157,670	3,157,670		
		特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	237,812	237,812	
		当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	295,724	(131,161)	164,563	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)		9,476,860	72,246,808	81,723,668	
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)		9,772,584	72,115,647	81,888,231	
	基本金取崩額(17)		0	0	0	
	基本金組入額(18)		0	0	0	
	その他の積立金取崩額(19)		278,566	1,130,000	1,408,566	
	その他の積立金積立額(20)		215,867	0	215,867	
	次期活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)		9,835,283	73,245,647	83,080,930	



# トピックス

## 仲間の活動日はじまる!

セルブ・みらい

セルブ・みらいでは、今年度新たな試みとして、約一ヶ月に一回ぐらいの割合で、土曜日を仲間の活動日として位置づけ、三つのグループに分かれて、いろいろな活動を行うことになりました。三つのグループとは、「スポーツ」「文化」「クッキング」です。皆、自分で好きなグループを選び、それぞれのグループで話し合いを持ち、どんなことを行うのかを決めて活動します。第一回目の活動日は、五月一三日でした。今回は、「文化」サークルの活動について紹介します。

文化サークルでは、「太鼓を皆で叩いてみよう!」ということとで結城にある、あすなろ保育園さんから太鼓をお借りしました。利用者のほとんどが太鼓を叩くことが初めてで、どう叩けばいいのか最初はさぐりさぐり弱々しく叩いていましたが、叩き方やリズムがだんだんと分かっていくと、場の雰囲気盛り上がり、徐々にひとりひとり力が強く叩くことができるようになっていきました。最後は全員で八丈太鼓を演奏することができ

ました。太鼓の音はとても大きいですが、決して騒がしくない自然の音とリズムの中でたくさん笑顔と、演奏できた事の満足そうな顔をみる事ができました。



文化サークル「太鼓をみんなで叩いた!」

## こぶし作業所 ボーリングをやりたい ―五月の自治会活動―

実行委員会(実行委員長・天谷佳道さん)より「ボーリングがやりたい」との意見があり、実施することになりました。話し合いの中で、ボーリ

## こぶしの会評議員

### から一言

亀田 令子

(職員代表・福祉保育労組こぶし分会長)



◆職員の代表として評議員に選出されたわけですが、抱負をおきかせください。

「抱負というよりも、労働組合の組織率が低いので、ほんとうに職員の代表といえるのか悩んでいます。いろいろ工夫して臨時職員の意見も含めて何とか評議員会に反映させていきたいと考えています。が、職員はこれまでにない忙しさの中でバラバラになり、処遇の低下で現実には生活を維持できず、働き続けることにゆれているのが現状です。」

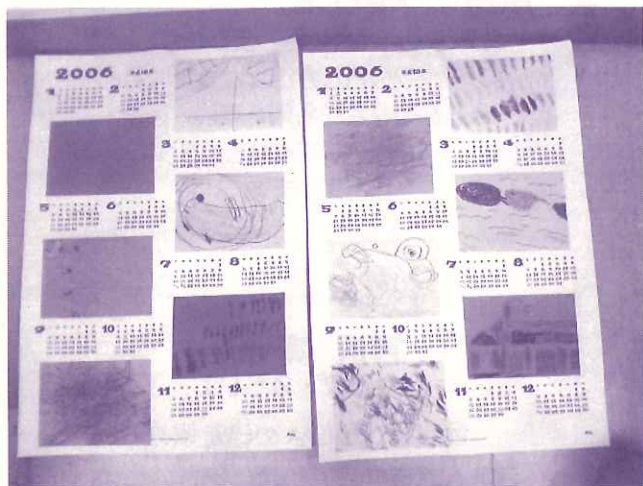




ストライク!!

ング大会は個人戦の形式でお弁当と景品を出すなど、いろいろなアイデアが出されました。そして、自分たちで景品を選んだり、ひとつひとついいねいに包装したり、少しずつ大会に向けて準備を整えました。

五月二十七日(土)、参加者全員がこぶしに集合し、お弁当を食べた後、ドキドキワクワクのボーリング大会が始まりました。バリアフリーの充実したボーリング場で、みなとても元気がよく「がんばれ!」「ストライク!」と、お互いに声をかけ合ったり、笑顔で楽しそうにボールを投げてナイスゲーム!でした。大会終了まで盛り上がり、とても有意義な時間を過ごしました。ちなみに優勝は大橋さんでした。



すばらしい力作ぞろいです!

### けやきデイサービスセンター みんなでピカッ!

現在デイサービスセンターで、講師の方をお招きして行っている美術の時間で、仲間のみなさんに描いていただいた絵がカレンダーになりました。

みんなの味のある絵が講師の先生の手によってすばらしいカレンダーになりました。  
これからもイロイロな作品を作っていただける  
ときいて、みんな楽しんで参加されています。

#### ◆障害者自立支援法と関係していますか。

「支援法が施行されて、私自身の仕事も三倍ぐらいになりました。そんな中で、この前初めて組合の会議を流してしまいました。とにかく追いつかないのです。事務面だけではなく、利用者の一割負担を考えると、工賃をアップするための仕事づくりにも取り組まなければなりません。大幅な収入減が見込まれる中で、職員の昇給停止、ボーナスの大幅カット等も行われました。やむを得ないこととはいえ、生活は大変です。利用者も職員も法人も、ますます深刻な事態となつてい  
ると思います。」

#### ◆どうしたら良いのでしょうか。

「特効薬はないけれど、いっしょにがんばってきた利用者、職員を失うことのないように、何とか乗り切っていきたいと思つています。こんな中でやめられるのはほんとうにつらいことです。」





谷博之議員と記念写真

# ふれんどパーク

こんげつ へん  
今日はわたしたちのねがいを国にきいてもら  
うため、国会請願(6/1)にいった人のかんそう  
だよ。

## 哲也さん (第2けやき作業所)

谷博之民主党参議院議員は30分  
間に渡り、客個人に対して話を聞いてく  
ださいました。自分は光栄に存じました。  
ほかの議員さんは秘書の方に請願書と10  
月からかわる障害者自立支援法につい  
ての「みんな」の意見をとりいれ  
てくださいるようにお願いし  
てきました。

## えみりさん (第2けやき作業所)

議員会館の中に入るのには誰に会  
いに行くか紙に書いて入場許可証をも  
らい警備の方に見せたり、バックの中を  
見せたり、大変でした。

北海道の方と共に行きましたが、秘書  
やスタッフの方しがいなかつたけれど  
みんなの署名や名刺を渡し、話を  
一生懸命きいてくれてよかつ  
たと思います。

## 後藤 貴之さん (ごぶし作業所)

自立支援法を今もう一度見直し  
てほしいということていってきました。  
恥を忍んでもいいから通じるならと、  
とことん話しました。しかし、議員とは  
そんなもんかと思いました。すぐにで  
も動いてほしかったと残念に思います。  
私がもし議員だったら現状をすぐ  
に調べさせ、自立支援法を変  
えたいです。

## 吉沢 実さん (セルブ・みらい)

各方面からしよめいを集めて  
きた人たちがきていましたが、しよ  
めいに関心をもってくれる議員の人は  
あまりいながつた。だけど、これ以上  
の法律が出てくると私たちの生活が  
大変です。私も議員の人たちに  
よく考えてほしいと思  
いました。

おう えき ふ たん ゆる

## やっぱり応益負担は許せません

— 働くのになぜお金をとられるの? —

残念ながら衆参両議院とも不採択の結果に終わってしまいました。あきらめないで私たちの声を届ける活動を続けましょう。

※こんがいは みんなのすばらしいけんがいっぱいだったので つごうによりふりがなをふれませ  
んでした( )よみにくいひとは、まわりのひとに よんでもらってね。

きょうされん  
第29次国会請願署名運動





～ こぶしの会を地域の大切な社会資源に育てるため、私たちは強かにバックアップします ～

## 後援会ご入会・ご更新ありがとうございました

6月までの会員のみなさんをご紹介します(順不同・敬称略)

阿部清・阿部秀夫・天谷章・荒川恒男・飯野晴男・井内輝三・池田裕彦・池本喜代正・井沢享夫・石川泉・市田侑三・糸井宥・岩井セキ子・岩崎忠夫・岩見時男・宇賀神巧恵・牛丸テル子・大澤美香・大澤勇高・大塚久子・小川嘉重・小野百合子・加藤弘子・神山茂男・神山友子・亀田孝子・亀和田億郎・河内小弓・川島きよ子・川俣明・菊地安喜子・岸銀悦・北村安枝・狐塚清・節子・狐塚良子・鬼頭行尚・木滑正幸・シズ子・木野泰男・木村謙・國井貢・小池孝一・小池幸子・古口マサ子・小菅敦子・小埜定一・小林和世・小林時男・小林正治・斉藤重利・斉藤操・斉藤寮治・坂寄文・桜庭俊典・宏江・穴戸トシ・菅谷三智代・鈴木功治・鈴木久男・鈴木理平・住谷恵美子・関口米穀店・高雄ヨシエ・高島昭俊・高橋里女・高橋力・滝口正行・田崎亨・田代五朗・田中徹歩・谷博之・寺内良雄・新田忠・野沢一栄・野中ミヨ・橋本道子・半田敦美・日向野幸子・平野初子・株式会社フードセンター・藤田勝春・北条芳子・星野久・(有)丸屋商店・箕輪義雄・三輪圭人・山崎勇・山崎由利子・山本勉・結城博次・横山嘉子・吉永久美子

(以上、こぶし作業所後援会)

水沼広

(以上、けやき作業所後援会)

苅部芳子・服部朗子・大根田セツ・柴崎トヨ子・加藤真・梨本浩子・飯田すみえ・市田トモ子・染谷絹恵・阿久津悦男・坂主晴美・染谷伸三・東岡歩・笹沼君江・阿久津みち子・久保香苗・石川由美子・亀田令子・石川富士子・角田栄久子・加藤百江・村瀬由美子・菊池史郎・鈴木順子・増山美津枝・櫻井孝之・成田高志・金谷ハルエ・上野正子・古舘義光・石井アキ子・大塚真佐子・佐護操・黒子邦子・横山みどり・高橋千津子・町田かつの・加来裕康・小泉優・尾島久子・内藤勝美・平野佳代子・沓澤秀子・石崎桂子・野澤興・菅谷裕子・町田忠男・高田緑・川島みどり・静井美江子・菊池親子・青木洋子・小野まち子・関根徳子・篠崎定子・水榎茂文・西野喜美代・勝田均・矢田敏澄・田嶋かおり・佐藤ヒサ・森セイ子・渡辺美恵子・左近士妙貞・小滝一則・星宮有子・守屋隆・柳文男・椿一男・荒川ユキ子・中谷和枝・鈴木知恵・蓬田武夫・野沢兼光・岩井武・矢口圭子・富山愛子・本澤正之・伊佐名美子・藤沢幸子・フレッシュマートオガワ・横山聡・久保みどり・富田早智子・小林啓治・栃木義雄・岸勇次・絹田隆・小川正・伊藤寛・先灘和文・久保田恵美子・大橋資広・本田陽子・村瀬ナオミ・野村千枝子・枝雅紀・桜井文子・京島恒雄・小坂フミ・大塚妙・黒川礼子・池田詔

(以上、セルフ・みらい後援会)

ただいま、物心両面でサポートして頂ける後援会員を募集しています。  
問い合わせ・連絡先は、各事業所までお願いします。



社会福祉法人  
こぶしの会

- こぶし作業所 知的障害者通所授産施設 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912  
TEL 028 (613) 5703  
E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
- 障害者生活支援センター 在宅障害者の相談・支援 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鎧山町字東原146-7  
TEL 028 (667) 5531
- こぶしのときわ荘 知的障害者グループホーム ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町2867-3  
TEL 028 (664) 0414
- くるみ 知的障害者グループホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789  
E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- けやき作業所 知的障害者通所授産施設  
デイサービスセンター  
法人事務局 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818  
E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 精神障害者通所授産施設 TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325
- 県東ライフサポートセンター 精神障害者の相談・支援 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
TEL 028 (677) 4430
- すずらんの家 知的障害者グループホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
TEL 028 (677) 2876
- けやきハイツ 知的障害者グループホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4  
TEL 028 (677) 0776
- 第2けやきホーム 精神障害者グループホーム ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177  
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp
- セルプ・みらい 知的障害者通所授産施設 ☎321-4364 栃木県真岡市長田字北原1451-2
- ぼてっと 知的障害者グループホーム ☎321-4305 栃木県真岡市荒町111-1  
TEL 0285 (83) 2567 FAX 0285 (83) 2567
- 真岡ひまわり共同作業所 精神障害者小規模共同作業所

編 集 後 記

「オフサイド」「イエローカード」「サポーター」みなさん何のことばか、想像できますか？  
 そうです、サッカー用語です。日本国民のほとんどの方が知っていることばとなりましたね。しきりにTV特番で賑わいをみせたワールドカップも、劇的な幕切れでイタリアの優勝となりました。寝不足がちだった生活もピリオドを打ちました。  
 ところで、「障害者自立支援法」「応益負担」「就労支援」国民の何パーセントの方が知っていることばなんのでしょうか??もっとTVで取り上げて欲しいと思う今日この頃です。(矢板橋)

編集委員

上野 健二 枝 雅紀 成田 高志 廣本 佳奈子 矢板橋 敦